

EHIME TOON CITY

とうおん市の 今年の予算

◆◆◆ 令和5年度 ◆◆◆



小さくてもキラリと光る
住んでみたい 住んでよかった 東温市

TO the future ON the town

～未来へ歩もう このまちで～

目次

令和5年度 東温市の当初予算の規模

東温市の当初予算の規模

P. 1

当初予算額の推移

P. 2

収入（歳入）の内訳[一般会計]

支出（歳出）の内訳[一般会計]

P. 3

令和5年度の新規事業

- [1] 歯周疾患検診費用の助成
- [2] 子育て短期支援事業
- [3] 子育て世帯訪問支援事業
- [4] 5歳児相談
- [5] 不妊治療費の助成
- [6] 都市空間デジタル基盤の整備
- [7] 立地適正化計画の策定
- [8] 地域公共交通利用促進事業
- [9] 公園の整備

P. 4

- [10] 家庭用電気自動車の購入補助
- [11] 公共施設自立・分散型エネルギー設備等の導入
- [12] 移動系防災行政無線システムの更新
- [13] 飲料水兼用耐震性貯水槽の設置
- [14] 農業用ため池の廃止
- [15] 雨水出水浸水想定区域図の作成
- [16] (#7119)救急安心センターの運営
- [17] 消防ポンプ付水槽車の整備
- [18] 農業振興地域整備計画の改定

P. 5

- [19] ひめの凜生産・集荷体制の強化支援
- [20] 特色ある道德教育の推進
- [21] 東温市地域未来塾の開設
- [22] 図書館本館照明設備のLED化
- [23] 川内体育センター多目的広場の整備

P. 6

令和5年度の主な事業

I みんなが元気になる健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

- [1] 医師の確保対策
- [2] 健康教育の実施
- [3] 健康診査・がん検診
- [4] 各種予防接種
- [5] 新型コロナウイルスワクチンの接種

2 地域福祉体制づくりの推進

- [6] 社会福祉協議会への活動支援

3 高齢者施策の充実

- [7] 地区敬老会事業への助成
- [8] 老人クラブ活動への助成
- [9] 緊急通報体制の整備
- [10] ねんりんピック愛顔のえひめ2023東温市ゲートボール交流大会の開催
- [11] 養護老人ホーム等への入所措置

P. 7

4	障がい者施策の充実	[12] 避難行動要支援者の支援 [13] 特別障害者手当の支給 [14] 療養介護医療費の給付 [15] 日常生活用具の支援 [16] 日常生活用具の支援（市単独） [17] 障がい者のタクシー利用助成 [18] 障がい者福祉サービス費の給付 [19] 日中一時支援	P. 8
5	子育て支援の充実	[20] 児童手当の支給 [21] 子ども医療費の助成 [22] 児童扶養手当の支給 [23] 放課後児童指導（学童クラブ）事業 [24] ファミリー・サポート・センターとうおんの運営 [25] 児童相談事業 [26] 紙おむつ購入券の配付 [27] 教育・保育施設等への巡回指導 [28] 児童館の管理運営 [29] 子ども用品リサイクルの促進 [30] 子育て世代包括支援センター事業 [31] 病児・病後児保育 [32] 延長保育への支援 [33] 多子世帯の保育料軽減 [34] 幼稚園施設の改修 [35] 保育所施設の改修 [36] ひとり親家庭の学習支援 [37] 婚活への支援	P. 9
6	社会保障の充実	[38] 生活困窮者の自立相談支援 [39] 生活困窮者の保護 [40] 国民健康保険高額療養費の貸付	P. 10
II 安全で快適な社会基盤のまち			
1	安全・安心な都市基盤の整備	[41] 都市計画マスタープランの改定 [42] 道路橋梁の維持補修 [43] スマートインターチェンジの整備 [44] 市道の改良（前川堤防線） [45] 市道の改良（牛淵西岡線） [46] 生活交通バス路線等運行への助成 [47] 地域公共交通活性化事業 [48] 公園の管理	P. 11
2	良好な住環境づくりの推進	[49] 市営住宅の改修 [50] 空き家再生等の推進 [51] 移住地「とうおん」ブランド創生 [52] 移住コーディネイト [53] 空き家有効活用の支援 [54] お試し移住の推進	
3	環境施策の総合的推進	[55] エコ・キッズ等の支援 [56] 地球温暖化対策機器設置の補助 [57] ごみの収集 [58] 美しいまちづくりの推進	P. 12

4	上下水道等の整備	[59] 合併処理浄化槽設置への助成	
5	消防体制と防災・減災対策の充実	[60] 防災訓練の実施	
		[61] 避難所整備の強化	
		[62] 消防団施設の整備	
		[63] 松山圏域消防指令センターの整備	
		[64] 自主防災組織の育成	P. 13
6	防犯・消費生活・交通安全対策の充実	[65] 地区防犯灯設置への助成	
		[66] 運転免許自主返納サポート	
		[67] 交通安全施設の整備	
Ⅲ 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			
1	農林業の振興	[68] 人・農地プラン支援	
		[69] 有害鳥獣捕獲事業	
		[70] 中山間地域等直接支払事業	
		[71] 土地改良事業への助成（市単独）	
		[72] 多面的機能支払交付金事業	
		[73] 自伐型林業推進事業	
		[74] 林道の改良	P. 14
2	商工業の振興	[75] 中小零細企業の取組みへの助成	
		[76] 中小零細企業販路拡大に向けたマッチング	
		[77] SAKURA select創出事業	
		[78] 愛媛大学等と連携したとうおん健康医療創生事業	
		[79] 愛媛大学地域協働センター事業	
3	観光・物産の振興	[80] 観光物産協会への助成	
		[81] ふるさと交流館さくらの湯運営管理	
		[82] さくらの湯観光物産センター運営管理	
		[83] とうおんツーリズムの推進	
		[84] 家族で楽しむほっちょ市の開催	
		[85] とうおん魅力発信事業	P. 15
4	雇用・勤労者福祉の充実	[86] 雇用創出奨励金の支給	
		[87] 雇用促進に向けた支援	
Ⅳ 心豊かに学びあう文化創造のまち			
1	学校教育の充実	[88] 新入学生へのヘルメット無償配布	
		[89] 学校施設大規模改修	
		[90] 国際理解の推進	
		[91] 英語検定受験料助成	
		[92] 特色ある学校づくりへの助成	
		[93] 演劇指導等アウトリーチ	
		[94] 特別支援教育	
		[95] 学校ICTの整備	
		[96] 学校給食センターの運営	P. 16
2	青少年の健全育成	[97] 適応指導教室運営事業	
		[98] 青少年補導事業	

<ul style="list-style-type: none"> [99] 地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業 3 生涯学習社会の推進 <ul style="list-style-type: none"> [100] 各種講座の開催 [101] 大人と子どものふれあい広場 4 文化・スポーツの推進 <ul style="list-style-type: none"> [102] 分館活動事業への助成 [103] 各種スポーツ大会の開催 [104] 愛媛プロスポーツ応援事業 	P. 17
<hr/>	
<ul style="list-style-type: none"> V みんなでつくる協働・自立のまち <ul style="list-style-type: none"> 1 人権尊重のまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> [105] 人権対策協議会等への助成 2 男女共同参画社会の形成 <ul style="list-style-type: none"> [106] 男女共同参画社会の推進 3 地域コミュニティの育成 <ul style="list-style-type: none"> [107] コミュニティ施設整備への助成 [108] 地域おこし協力隊の導入 4 市民と行政との協働のまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> [109] 広報とうおんの発行 [110] タウンミーティングの開催 [111] 多世代交流拠点施設の運営・管理 [112] アートヴィレッジとうおん創生事業 [113] 東温アートヴィレッジセンター運営管理 5 自立した自治体経営の推進 <ul style="list-style-type: none"> [114] ふるさと納税の推進 [115] 各種証明のコンビニ交付サービス [116] DX・デジタル化の推進 	P. 18
<hr/>	
	P. 19
<hr/>	
国民健康保険 [特別会計]	P. 20
<hr/>	
後期高齢者医療 [特別会計]	P. 21
<hr/>	
介護保険 [特別会計]	P. 22
<hr/>	
田窪第2工業団地 [特別会計]	P. 23
<hr/>	
吉久工業団地 [特別会計]	P. 24
<hr/>	
水道事業 [企業会計]	P. 24
<hr/>	
下水道事業 [企業会計]	P. 25
<hr/>	

令和5年度

東温市の当初予算の規模

一般会計

169億7,100万円

前年度と比べると **+7.7% (+12億1,600万円)**

一般会計は、学校施設大規模改修事業やスマートインターチェンジ整備事業などの増額により、本市発足後最大の169億7,100万円（対前年度比7.7%増）となりました。

一般会計とは？

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスのほとんどの事業の経理を行う会計です。

特別会計

92億3,750万円

前年度と比べると **△1.9% (△1億7,790万円)**

特別会計は、介護保険、吉久工業団地は前年度から増加しましたが、田窪第2工業団地が用地取得や物件移転補償の完了などにより、5億1,040万円（61.4%）の減となったことなどから、5会計の総額で、1億7,790万円（1.9%）の減となりました。

特別会計とは？

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、田窪第2工業団地、吉久工業団地の特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う会計です。

企業会計

37億4,230万円

前年度と比べると **+3.4% (+1億2,470万円)**

企業会計の内、水道事業会計は、アセットマネジメント計画（将来にわたって事業の経営を安定的に継続するための資産管理）に基づく耐震工事の実施などにより、3億2,000万円（20.2%）の増となりました。下水道事業会計は、上林処理区と拝志処理区の統合が完了したことによる除却費の減少などにより、1億9,530万円（9.6%）の減となりました。

企業会計とは？

地方公営企業法の適用を受けて、市が経営する水道事業及び下水道事業の経理を行う会計です。

全会計総額

299億5,080万円

前年度と比べると **+4.0% (+11億6,280万円)**

会計別の前年度との比較は、下の表のとおりです。

会計別	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	
一般会計	169億7,100万円	157億5,500万円	+12億1,600万円	+7.7%	
特別会計	国民健康保険特別会計	35億9,270万円	37億4,890万円	△1億5,620万円	△4.2%
	後期高齢者医療特別会計	4億9,200万円	5億600万円	△1,400万円	△2.8%
	介護保険特別会計	42億8,260万円	42億3,210万円	+5,050万円	+1.2%
	田窪第2工業団地特別会計	3億2,030万円	8億3,070万円	△5億1,040万円	△61.4%
	吉久工業団地特別会計	5億4,990万円	9,770万円	+4億5,220万円	+462.8%
	計	92億3,750万円	94億1,540万円	△1億7,790万円	△1.9%
企業会計	水道事業会計	19億170万円	15億8,170万円	+3億2,000万円	+20.2%
	下水道事業会計	18億4,060万円	20億3,590万円	△1億9,530万円	△9.6%
	計	37億4,230万円	36億1,760万円	+1億2,470万円	+3.4%
合計	299億5,080万円	287億8,800万円	+11億6,280万円	+4.0%	

当初予算額の推移

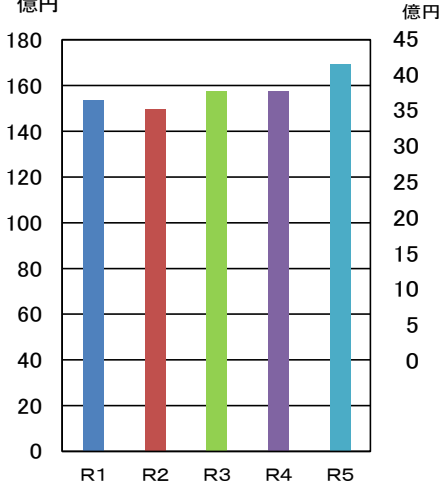
過去5年間分の一般会計当初予算額の推移、その他会計別当初予算額の推移をグラフにまとめました。

令和5年度一般会計では、重信中学校中校舎長寿命化改修工事やスマートインターチェンジ道路改築工事などの実施に伴い、普通建設事業費が9億3,405万円増額するなど、前年度から12億1,600万円（7.7%）増加しました。

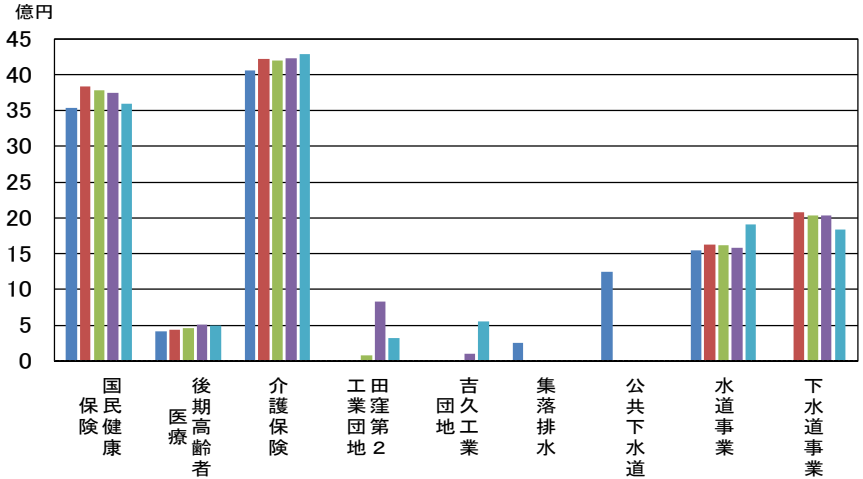
特別会計では、介護保険、吉久工業団地は前年度から増加し、国民健康保険、後期高齢者医療、田窪第2工業団地は減少しました。介護保険は、介護サービス利用の増加などにより、過去最大となっています。

企業会計では、水道事業会計は増加、下水道事業会計は減少となりました。

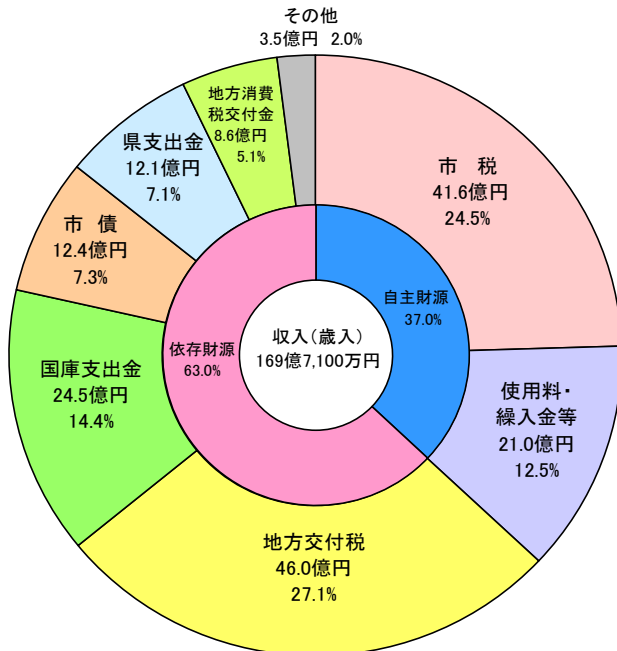
一般会計 当初予算額の推移



会計別当初予算額の推移



収入(歳入)の内訳 [一般会計]



令和5年度の一般会計の収入(歳入)の総額は、169億7,100万円です。市税や使用料など、財源の調達が自主的にできるもの(自主財源)は、全体の37.0%にとどまっております。残りの63.0%が国や県の基準に基づき定められた額が交付される財源(依存財源)となっています。

収入の内訳をしてみると、自主財源は、市税が41.6億円(24.5%)、使用料・繰入金等が21.0億円(12.5%)となっています。依存財源は、地方交付税が46.0億円(27.1%)と収入の中で一番多く、国庫支出金24.5億円(14.4%)、市債12.4億円(7.3%)、県支出金12.1億円(7.1%)、地方消費税交付金8.6億円(5.1%)、その他の収入が3.5億円(2.0%)となっています。

[地方交付税]

地方交付税は、全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から交付されるものです。

令和5年度は、普通交付税が42億円、特別交付税が4億円で、ともに前年度と同額となり、合計46億円を見込みます。

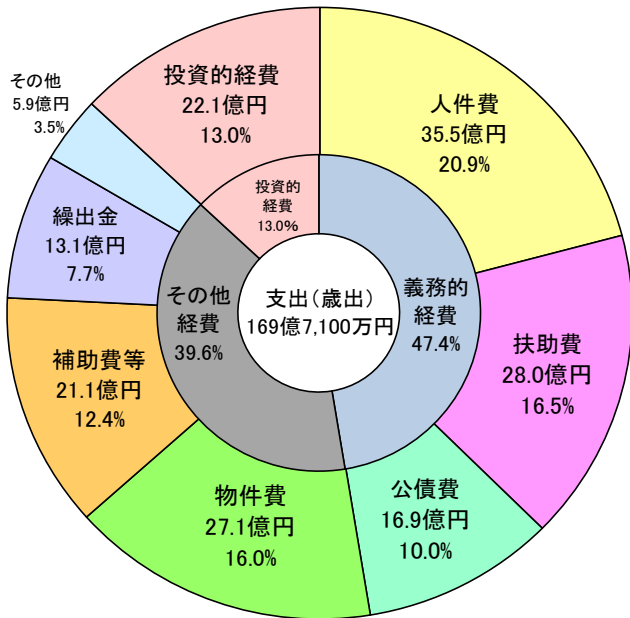
[市税]

個人市民税及び固定資産税は、実態に即した収入歩合の見直しなどにより、個人市民税は、前年度比1.0%増の14.4億円、固定資産税は、前年度比3.7%増の19.7億円を見込みます。

法人市民税は、実績推移を踏まえた課税標準額の増などにより、前年度比40.1%増の4.1億円を見込みます。

支出(歳出)の内訳 [一般会計]

性質別に見てみると

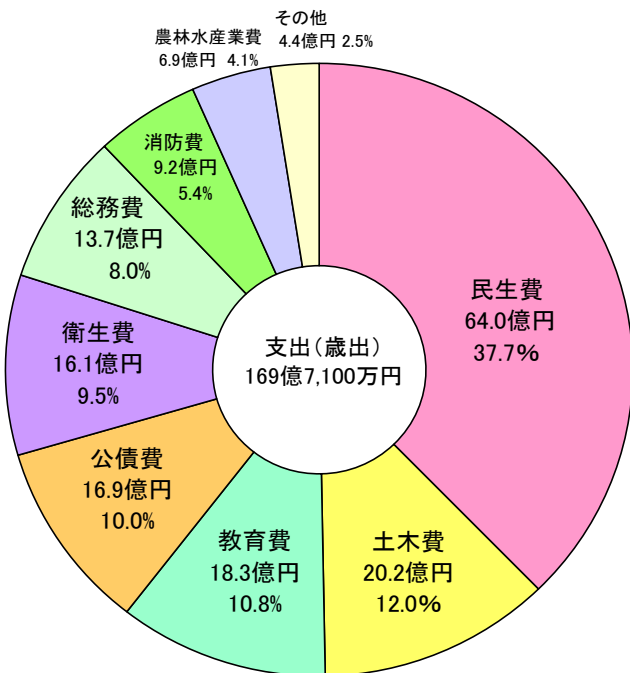


一般会計の支出の内訳を性質別に見てみると、人件費35.5億円(20.9%)、扶助費28.0億円(16.5%)及び公債費16.9億円(10.0%)を合わせた義務的経費が全体の47.4%を占め、投資的経費が22.1億円(13.0%)、その他の経費(物件費、補助費等、繰出金など)が67.2億円(39.6%)となっています。

〈費用内容〉

- 人件費…特別職・職員の給与費、議員・委員の報酬など
- 扶助費…児童手当・生活保護・児童扶養手当・障害者手当など
- 公債費…市が借りているお金を返済する費用
- 物件費…業務委託料・光熱水費・印刷・修繕・燃料費など
- 補助費等…一部事務組合への負担金や各種団体に対する補助金など
- 繰出金…国民健康保険や介護保険などの特別会計への繰出
- その他…維持補修、積立、出資、貸付など
- 投資的経費…学校や道路等の公共施設の整備や改修など

目的別に見てみると



目的別に見ると、民生費が64.0億円(37.7%)で最も多く、次いで土木費が20.2億円(12.0%)、教育費18.3億円(10.8%)、公債費16.9億円(10.0%)、衛生費16.1億円(9.5%)、総務費13.7億円(8.0%)、消防費9.2億円(5.4%)、農林水産業費6.9億円(4.1%)の順となっています。

〈費用内容〉

- 民生費…お年寄りや障がいのある人に対する福祉の充実、子育て支援などの費用
- 土木費…道路や公園などの整備、維持管理の費用
- 教育費…学校教育や生涯学習、文化・スポーツ振興などの費用
- 公債費…市が借りているお金を返済する費用
- 衛生費…ごみ処理や環境保全、病気の予防などの費用
- 総務費…市有財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収、選挙事務、地域振興、DX・デジタル化などの費用
- 消防費…消防や防災のための費用
- 農林水産業費…農林水産業の振興や生産基盤の整備などの費用
- その他…議会、労働、商工、災害復旧などの費用

令和5年度の新規事業

[1] 歯周疾患検診費用の助成 〔健康推進課〕 63万円

歯周病は、糖尿病や心臓病など様々な病気に関連して全身の健康に重大な影響を及ぼすと言われています。歯周病の早期発見と早期治療のため、20、30、40、50、60、70歳の方を対象に無料で歯周疾患検診を行います。

◇実施期間
令和5年6月1日から令和6年2月末まで



[2] 子育て短期支援事業 〔保育幼稚園課〕 78万円

保護者の疾患等により子どもの養育が一時的に困難な家庭に対して、子どもを児童養護施設等で短期的に預かることができるよう支援を行います。

[3] 子育て世帯訪問支援事業 〔保育幼稚園課〕 58万円

家事・育児等に対して不安や負担を抱える家庭や妊産婦に対して、家事や育児の支援を行うことで、家庭や養育環境を整え、虐待リスクの高まりを未然に防止します。

[4] 5歳児相談 〔保育幼稚園課〕 48万円

総合戦略

就学への不安軽減を図るため、市内の5歳児の保護者に対してアンケートを実施し、発達確認を行うとともに、必要に応じて相談・支援を行います。

[5] 不妊治療費の助成 〔健康推進課〕 200万円

不妊治療を受ける人の経済的負担の軽減を図るため、令和5年4月1日以降に終了した一般不妊治療、生殖補助医療、これらに付随する検査、処置、投薬にかかった費用を一部助成します。

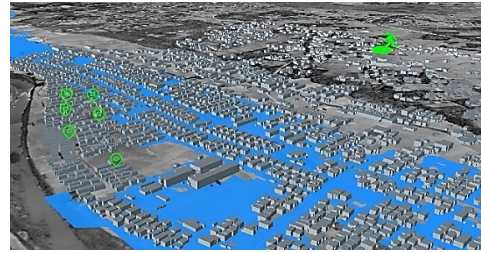
保険診療か否かに関わらず、自己負担した金額に対して助成を行います。

◇助成費用
1年度につき5万円を上限として助成

[6] 都市空間デジタル基盤の整備 〔都市整備課〕 2,070万円

総合戦略

3次元のデジタル地図である3D都市モデルを作成します。また、3D都市モデルに様々なデータを重ね、都市計画や災害等のシミュレーションに活用します。



[7] 立地適正化計画の策定 〔都市整備課〕 1,160万円

立地適正化計画を策定することで、居住機能や都市機能の誘導を図り、人口減少や少子高齢化に対応した持続可能な都市づくりを推進します。令和5年度は課題整理、方針検討及び市民からの意見を求めるためのアンケート調査を行います。

[8] 地域公共交通利用促進事業 〔都市整備課〕 152万円

ダイヤ（運行図表）の変更等により、現状と異なる『公共交通ガイド』をリニューアルし、また、土地勘の無い転入者に対して、速やかに最寄り駅・バス停を案内できるリーフレットを作成し、加えて児童向けの公共交通体験教室を実施します。



[9] 公園の整備 〔都市整備課〕 4,500万円

桜つつみ公園、重信川緑地公園及び重信川みんなの広場の遊具の再配置やトイレ移設検討、駐車場整備など、利用形態を一体的に見直すと共に、重信工業団地前付近の高水敷を有効活用するため、多目的広場等の整備などの調査、設計を行います。

[10] 家庭用電気自動車の購入補助 総合戦略
[環境保全課] 100万円

新たな地球温暖化対策として、家庭用電気自動車（BEV）を購入する市民に対して補助を行います。

◇1台につき10万円を補助

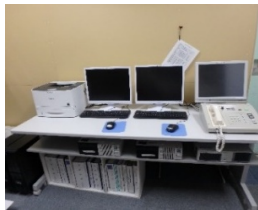


[11] 公共施設自立・分散型エネルギー設備等の導入 総合戦略
[環境保全課] 1,092万円

市内公共施設の脱炭素化及び防災機能向上のために、太陽光パネル等の再エネ設備等導入に関する可能性調査及び導入計画の策定を行います。

[12] 移動系防災行政無線システムの更新
[危機管理課] 1,232万円

災害発生時の情報伝達手段確保のため、移動系防災行政無線システムの更新を行います。



[13] 飲料水兼用耐震性貯水槽の設置
[危機管理課][総務課] 3,001万円

大規模災害時に飲料水の確保が課題とされるため、土谷集会所敷地内に飲料水兼用耐震性貯水槽を設置します。これにより、断水時に4㎡の水が確保できます。

[14] 農業用ため池の廃止
[農林振興課] 300万円

利用しなくなった農業用ため池において、管理者の意向を確認して、ため池に水が貯まらないよう堤体を切り下げるなどの対策を講じて決壊を防ぎ、ため池下流の家屋や公共施設の安全を図ります。



[15] 雨水出水浸水想定区域図の作成
[上下水道課] 800万円

近年発生しているゲリラ豪雨等、降雨の状況が変化しているため、想定最大規模降雨による内水浸水が想定される区域を示す雨水出水浸水想定区域図の作成を行います。



[16] (#7119) 救急安心センターの運営 総合戦略
[消防本部(警防課)] 19万円

急な病気やケガをしたときに、緊急度を医師や看護師が判断する電話相談窓口(#7119)を、県と20市町が共同で開設します。

◇令和5年7月事業開始予定

[17] 消防ポンプ付水槽車の整備
[消防本部(警防課)] 6,396万円

平成7年に導入した水槽車が老朽化したため更新します。

5,000ℓの水を積載し水利が少ない火災現場に出動します。また災害や渇水時には生活用水を供給する車輛として運用します。

◇東温市消防署 1台



[18] 農業振興地域整備計画の改定 総合戦略
[農林振興課] 1,047万円

市における農業の振興を図るべき地域を明らかにすることにより、土地の農業上の有効利用と農業近代化のための施策を総合的かつ計画的に推進し、農業の健全な発展を図ることを目的に農業振興地域整備計画を改定します。

[19]ひめの凩生産・集荷体制の強化支援
 [農林振興課] 5,652万円

オリジナル県産米「ひめの凩」の品質を保持しながら、広域的な集荷ができるよう、保管している共同機械等の更新を支援することにより、「ひめの凩」の生産や集荷体制の強化を図ります。



[20]特色ある道徳教育の推進
 [学校教育課] 60万円

小中学校における道徳教育の推進のために、学校が学習指導要領や自校・地域の実態を踏まえた道徳教育に関する課題を設定し、解決するための研究、実践、評価を行います。

◇推進校：重信中学校

[21]東温市地域未来塾の開設 総合戦略
 [生涯学習課] 32万円

家庭での学習が困難または、学習習慣が十分身につけていない中学生を対象として、教員OBや大学生等の地域住民等の協力を得て学習教室を開催することにより、学習の遅れの解消や学習習慣の定着を図ります。

- ◇対象者：川内中学校の希望者
- ◇実施時間：土曜日の午前中
- ◇実施教科：数学



[22]図書館本館照明設備のLED化
 [生涯学習課] 1,706万円

施設の照明設備の老朽化が進み、電気代の高騰や蛍光灯器具の生産終了などから、既存の照明設備を長寿命で節電効果も期待できるLED器具へ更新します。これにより、電気使用量の削減と利用者が閲覧・観覧しやすい環境づくりを行います。



**[23]川内体育センター
 多目的広場の整備**
 [生涯学習課] 275万円

長年利用を休止している川内庭球場跡地について、「公園機能を有した駐車場付き多目的広場」として、地域住民に親しまれる施設を整備します。

※川内庭球場に隣接する川内体育センターの一部施設として整備します。



令和5年度の主な事業

I みんなが元気になる健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

[1] 医師の確保対策

[健康推進課]

190万円

分娩を取り扱う産科医の処遇改善を支援することで産科医等の確保を図るため、分娩取扱件数に応じて支給される分娩手当等に対して補助を行います。

[2] 健康教育の実施

[健康推進課]

1,180万円

壮年期からの健康づくり及び生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を目的として健康相談、健康教室等を実施します。

高齢者の糖尿病重症化の予防、低栄養の改善によるフレイル（加齢に伴って心身の衰えた状態）予防を目的に個別訪問や通いの場等での保健指導等を実施します。



[3] 健康診査・がん検診

[健康推進課]

6,751万円

疾病の早期発見と早期治療及び生活習慣病の発症予防と重症化予防のため、集団健診・個別健診・施設健診による、健康診査・がん検診等を実施します。



[4] 各種予防接種

[健康推進課]

9,756万円

ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、破傷風、結核、Hi b感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症、水痘、B型肝炎、ロタウイルス感染症の予防接種について、対象年齢の方に無料で接種を行います。また、65歳以上の方を対象に、インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種費用の助成を、さらに、昭和37年～昭和54年度生まれの男性を対象に、風しん抗体検査及び予防接種を無料で行っています。

[5] 新型コロナウイルス

ワクチンの接種

[健康推進課]

8,603万円

新型コロナウイルスワクチン接種が安心・安全な環境で接種できるよう国・県・東温市医師会等と連携して進めます。

2 地域福祉体制づくりの推進

[6] 社会福祉協議会への活動支援

[社会福祉課]

4,200万円

地域住民が主体となる地域福祉を推進するため、地域福祉の担い手である市社会福祉協議会の法人運営事業等に対して支援を行います。

3 高齢者施策の充実

[7] 地区敬老会事業への助成

[長寿介護課]

1,005万円

老人福祉の向上を図るため、地区で実施する敬老会事業に対して助成します。

- ◇75歳以上の高齢者 1人当たり 1,500円
- ◇地区経費
- 75歳以上の高齢者 1人当たり 100円
- 1地区当たり 20,000円

[8] 老人クラブ活動への助成

[長寿介護課]

577万円

生きがいと健康づくりなどに取り組む市老人クラブ連合会や各支部に対して助成し、活動を支援します。

[9] 緊急通報体制の整備

[長寿介護課]

287万円

緊急時の連絡手段を確保するため、75歳以上のひとり暮らしの高齢者の方々に対して、緊急通報装置を貸与し、安否の確認等を行います。

[10] ねりんピック愛顔のえひめ2023

東温市ゲートボール交流大会の開催

[長寿介護課]

2,657万円

60歳以上の高齢者を中心とするスポーツ競技や文化イベント等の総合的な祭典が「ねりんピック」の愛称で親しまれています。

東温市ではゲートボール競技が、総合公園多目的広場において開催されます。

[11] 養護老人ホーム等への入所措置

[長寿介護課]

1,747万円

環境や経済上の理由により自宅で生活することが困難な65歳以上の高齢者に対して、養護老人ホーム等への入所措置を行い生活を支援します。

4 障がい者施策の充実

[12] 避難行動要支援者の支援

[社会福祉課]

853万円

災害時に避難等の支援が必要な避難行動要支援者を地域で支援するため、避難行動要支援者名簿を活用した一人ひとりの個別避難計画の作成などを通して、地域の防災力の向上を目指します。

また、要支援者の避難先となる福祉避難所の指定促進、資器材の購入、開設訓練の実施などにより、福祉避難所の体制を整備します。

[13] 特別障害者手当の支給

[社会福祉課]

2,129万円

身体や精神に重度の障がいを持ち、日常生活で特別な介護を必要とする障がい者や障がい児の方の負担の一助として手当を支給します。

◇特別障害者手当 1人当たり 27,300円/月

◇障害児福祉手当 1人当たり 14,850円/月

[14] 療養介護医療費の給付

[社会福祉課]

468万円

医療を必要とする障がいがあり、常に介護を必要とする方に対し、医療機関において機能訓練や療養上の管理、看護及び介護を提供する療養介護サービスのうち医療にかかわる費用の一部を負担します。

[15] 日常生活用具の支援

[社会福祉課]

1,270万円

重度の障がい者や障がい児に対して、紙おむつ等、自立した生活を送るために必要な日常生活用具費の一部を負担します。



[16] 日常生活用具の支援(市単独)

[社会福祉課]

105万円

重度の障がい者や障がい児に対して、国が示す支給対象者の範囲を拡大して、紙おむつを支給します。

また、人工内耳装着者に対し、人工内耳体外機や人工内耳用電池等を支給します。

[17] 障がい者のタクシー利用助成

[社会福祉課]

236万円

在宅障がい者の移動手段の確保や付添介護に伴う負担の軽減により社会参加を促進するため、在宅の身体、療育、精神の障がい者手帳を持っている方を対象に、年間24回を限度にタクシーの初乗り料金を助成します。

[18] 障がい者福祉サービス費の給付

[社会福祉課]

12億8,620万円

自宅での入浴や食事などの手助けをする居宅介護や、就労を希望する方に対して訓練やアドバイスを行う就労支援、障がい児などに対して生活能力向上に向けた訓練などを行う放課後等デイサービスなど、障がいのある方が必要な支援を受けた際にかかる費用の一部負担します。

[19] 日中一時支援

[社会福祉課]

644万円

障害福祉サービス事業所や障害者支援施設などにおいて、障がいのある方に活動の場を提供し一時的に預かることで、障がいのある方の家族が仕事をしたり、休息をとるための支援をします。

5 子育て支援の充実

[20] 児童手当の支給

[社会福祉課]

4億5,111万円

子どもを持つ家庭の生活安定と次代を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと、中学校修了までの子どもを養育している方に、児童手当を支給します。

【3歳未満】

月額 15,000円

【3歳以上小学校修了前】

第1・2子 月額 10,000円

第3子以降 月額 15,000円

【中学生】

月額 10,000円

【所得制限額以上】

月額 5,000円の特例給付※



※児童手当法の改正により令和4年6月分より特例給付の対象者の所得に上限額が設けられており、所得がその額を超えた場合は給付の対象外となります。

[21] 子ども医療費の助成

[社会福祉課]

1億5,505万円

子育て支援・少子化対策への取組として、15歳(中学校卒業)までの乳幼児及び児童・生徒の入院・通院費について自己負担額を助成(無料化)します。

[22] 児童扶養手当の支給

[社会福祉課]

1億4,307万円

母子家庭や父子家庭など一定の条件を満たす方に対して、生活の安定と自立を促し児童の健やかな成長を願って児童扶養手当を支給します。

(対象児童の年齢：18歳到達後最初の3月末まで)

[23]放課後児童指導(学童クラブ)事業
[保育幼稚園課] 1億1,988万円

昼間に仕事などで保護者がいない家庭の児童を預かり、学習や遊びを援助します。

- ◇平日：放課後～19:00
- ◇土曜日、長期休業中：8:00～18:00

[24]ファミリー・サポート・センターとうおんの運営
[保育幼稚園課] 480万円

子育てしやすい環境づくりをめざして、子育て支援を行いたい者と受けたい者を組織化し、相互援助活動を行います。

主な利用方法は、幼稚園・保育施設の保育時間前や終了後の預かりや送迎を有償で行います。

[25]児童相談事業
[保育幼稚園課] 699万円

子ども家庭総合支援拠点を設置し、子育て相談窓口との業務を兼ねるとともに、関係機関と連携して虐待の未然防止・早期発見に努めます。

[26]紙おむつ購入券の配付
[保育幼稚園課] 716万円

子育て世帯への経済的支援を行うため、第2子以降の出生に対して、市内の登録店舗で利用できる紙おむつ購入券「愛顔っ子応援券」を配付します。

- ◇対象者：市内在住の1歳未満の乳幼児（第1子は対象外）
- ◇購入権：1人あたり50,000円分



[27]教育・保育施設等への巡回指導
[保育幼稚園課] 99万円

市内の幼稚園、認定こども園、保育所、小規模保育事業所に対して、専門員が巡回訪問を行い、保育環境や質の向上のための助言・指導等を行うことで、子育て支援の充実を図ります。

[28]児童館の管理運営
[保育幼稚園課] 6,627万円

子どもたちに遊びや活動の場を提供し、児童の健全育成を図るため、児童館を運営します。親子で自由に来館し内外の遊具などで遊べるほか各種イベントや子育て相談も行います。

[29]子ども用品リサイクルの促進
[保育幼稚園課] 5万円

短期間しか使用せず家に眠っている子ども用品（絵本、ベビーカーなど）を交換等できる場を提供することで子育てを支援します。



[30]子育て世代包括支援センター事業
[健康推進課] 373万円

母子健康手帳発行時から利用者目線に立った相談に応じることで、妊産婦のニーズに合った育児支援の調整を行い、安心・安全な育児ができるようコーディネートを行います。



[31]病児・病後児保育
[保育幼稚園課] 1,335万円

仕事などの理由で、病気の子ども（乳幼児及び小学校6年生まで）の世話ができない保護者に代わって、東温市又は松山市の専用施設で一時的に預かれる体制を整えています。

[32]延長保育への支援
[保育幼稚園課] 317万円

保育認定を受けた児童について、通常の利用日（時間帯）以外に保育を実施する事業者に対して、必要な支援を行います。

[33]多子世帯の保育料軽減
[保育幼稚園課] 288万円

東温市独自の事業として、年齢にかかわらず最年長の子どもから数えて、第3子以降の就園児童の保育料について月額5,000円を限度に免除します。

（保育料が無償の子どもは適用外）

[34]幼稚園施設の改修
[保育幼稚園課] 300万円

令和5年度は、西谷幼稚園のトイレの改修工事及び川上幼稚園の老朽化したフェンスの取替工事を実施します。

[35] 保育所施設の改修
[保育幼稚園課] 1,845万円

令和5年度は、南吉井保育所及び南吉井第二保育所の遊戯室の古くなったエアコンの更新及び川内保育園の園児用トイレ2か所の改修、南吉井第二保育所の門扉設置工事を実施します。



[36] ひとり親家庭の学習支援
[社会福祉課] 64万円

ひとり親家庭の児童の学習への意識と学力の向上を図るため、大学生や社会人等のボランティアによる学習支援を行います。

[37] 婚活への支援 総合戦略
[保育幼稚園課] 88万円

少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対応するため、独身者を対象とした婚活相談会、婚活イベント等を開催し、意識の啓発や出会いの場を創出します。

6 社会保障の充実

[38] 生活困窮者の自立相談支援
[社会福祉課] 1,900万円

生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方（生活困窮者）が生活保護に陥らないよう、その前の段階で早く自立できるように、専門の支援員が相談に当たり、支援していきます。

[39] 生活困窮者の保護
[社会福祉課] 4億4,583万円

生活困窮者に対して、その困窮する程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長、支援します。

[40] 国民健康保険高額療養費の貸付
[市民課] 50万円

国民健康保険に加入されている方が、医療機関への自己負担額が高額なために支払いが困難な場合、後日支給されることとなる高額療養費の90%相当額を限度に貸付を行います。

II 安全で快適な社会基盤のまち

1 安全・安心な都市基盤の整備

[41] 都市計画マスタープランの改定 総合戦略

[都市整備課] 530万円

令和4年度から6年度の3か年で、今後、約20年間の東温市の都市計画（土地利用）の構想を策定することとしており、令和5年度は構想案の作成や市民からの意見を求めるためのアンケート調査を行います。

[42] 道路橋梁の維持補修
[建設課] 1億2,736万円

市内全域の市道の舗装補修や植樹帯の剪定、水やり、除草など、公共土木施設の維持管理を行います。



[43] スマートインターチェンジの整備 総合戦略

[建設課] 6億3,666万円

スマートインターチェンジは、ETCを搭載した車両に限定したインターチェンジのことで、簡易な料金所の設置で済むことから、従来のインターチェンジに比べて低コストで導入が可能です。

大型商業施設や防災・救急医療施設、周辺工業団地等から高速道路へのアクセス性を高めるため、東温スマートインターチェンジの整備を進めます。



[44] 市道の改良(前川堤防線) 総合戦略

[建設課] 3,500万円

東温スマートインターチェンジ開通後の周辺道路の安全・安心な通行を確保するため、市道前川堤防線の未整備区間（上村大橋取付部から県警機動隊基地まで）を整備します。

令和5年度は県警機動隊基地前の拡幅工事を行います。



[45] 市道の改良(牛渕西岡線)

[建設課]

8,861万円

松山駐屯地と国道11号を結ぶ既存の道路は幅員が狭く安全な通行に支障が生じているので、新たな市道(L=660m)を整備し、地域住民の道路交通の安全・安心を図ります。

令和5年度は用地取得を行います。



[46] 生活交通バス路線等運行への助成

[都市整備課]

2,771万円

地域住民の生活交通を維持・確保するため、市内の路線バスや予約制乗合タクシーの運行経費に対し助成を行います。



[47] 地域公共交通活性化事業

[都市整備課]

71万円

東温市の公共交通を維持・活性化するための協議会を開催します。また、公共交通利用促進のための資料やマップを作製したり、バス停まで車で来られるよう、パーク&ライドを推進します。



[48] 公園の管理

[都市整備課]

1億105万円

市民の憩いの場である東温市総合公園や塩ヶ森ふさと公園など市内42か所の公園の清掃や除草、植栽管理及び遊具・施設等の維持修繕を行います。



2 良好な住環境づくりの推進

[49] 市営住宅の改修

[都市整備課]

4,510万円

市営住宅の長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図り、入居者の安全・安心な生活を確保するため、令和5年度は、八反地第一団地外壁等改修工事を実施します。



[50] 空き家再生等の推進

[都市整備課]

536万円

東温市の空家等対策計画に基づき、空き家等の適切な維持管理について、市民の方に情報発信を行います。

また、倒壊すると前面の道路を塞ぐ可能性がある危険な空き家について、解体費用の一部を助成します。



[51] 移住地「とうおん」

ブランド創生

総合戦略

[地域活力創出課]

525万円

魅力ある地域資源を効果的にPRするためシティプロモーションを推進します。

また、移住体験ツアーの実施等の移住検討者へのサポート体制の構築を支援します。



[52] 移住コーディネイト

[地域活力創出課]

総合戦略

816万円

「移住定住総合窓口」や「東温市移住・定住支援ポータルサイト」により移住に関する各種相談・情報発信を一元的に行います。

さらに、東京・大阪及びオンラインで開催される移住フェアに出展し、直接的な呼び込みを図ります。

[53] 空き家有効活用の支援

[地域活力創出課]

総合戦略

823万円

空き家バンクによる有効利用が可能な空き家の情報発信や移住者の受け入れ支援のために、空き家の改修費用等について助成を行います。

[54] お試し移住の促進

[地域活力創出課]

総合戦略

74万円

お試し移住用住宅を適切に管理・運営し、移住検討者が一定期間、本市に滞在し、生活環境等を体験していただくことで移住者増加を図ります。



3 環境施策の総合的推進

[55] エコ・キッズ等の支援

[環境保全課]

総合戦略

160万円

深刻化する地球温暖化を背景に環境意識の高い子どもを育成する取組として、就園前の幼児と保護者を対象にした自然観察会「とことこクラブ」や企業・大学等から環境分野の専門家を招き、小学校5年生を対象とした「とうおんe-program」を実施します。

また、新たに市内の中学生を対象とした環境に関する出前講座も開催します。



[56] 地球温暖化対策

機器設置の補助

[環境保全課]

総合戦略

800万円

地球温暖化対策と防災機能強化のために、家庭用のリチウムイオン蓄電池、燃料電池、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを設置する市民に対して補助を行います。

- ◇家庭用リチウムイオン蓄電池・家庭用燃料電池1基につき10万円を補助
- ◇ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス1件につき20万円を補助

[57] ごみの収集

[環境保全課]

4億7,858万円

家庭から排出される一般廃棄物（燃やすごみ・資源ごみ・粗大ごみ）を分別し、関係法令に定められた一般廃棄物処理基準を遵守した上で運搬し、ごみの性状により、焼却・リサイクル・埋立処理を適正に行います。

【令和5年度数値目標】

- ◇1人1日当たりの家庭ごみ排出量：567g
 - ◇リサイクル率：14.8%
- *東温市一般廃棄物処理基本計画による



[58] 美しいまちづくりの推進

[環境保全課]

40万円

市民ボランティアによる「美しいまちづくりサポーター支援事業」や「河川美化事業」により美しいまちづくりを目指します。

また、「植物による温暖化対策プロジェクト」として、家庭等において、ゴーヤやアサガオなどの植え付けによる「緑のカーテン」の普及を推進します。

4 上下水道等の整備

[59] 合併処理浄化槽設置への助成

[環境保全課]

3,256万円

河川、湖沼、海のごれは、家庭から未処理のまま流される生活排水の汚れが主な原因となっています。

生活排水の汚れから河川を守るためには、下水道や合併処理浄化槽などで生活排水の汚れを処理し、きれいに浄化してから流す必要があります。市では合併処理浄化槽を設置する方に補助を行います。

個人設置者に対して、新築の場合30～50万円程度の補助を行います。

単独浄化槽または汲み取り便槽からの設置替えについては、配管工事費30万円、撤去費9万円を追加補助します。



5 消防体制と防災・減災対策の充実

[60] 防災訓練の実施

[危機管理課]

268万円

市の防災力を向上させ災害時の人的・物的被害の軽減を図ることを目的として、各種訓練を実施します。



[61] 避難所整備の強化

[危機管理課]

2,460万円

近い将来に発生が危惧されている南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、市内の避難所に発電機や蓄電池等の資機材について、早急な整備を図ります。

また、指定避難所となっている体育館への空調設備設置や飲料水確保のための耐震性貯水槽設置等に係る調査を行います。



[64] 自主防災組織の育成

[危機管理課]

194万円

地域の方々が自助・共助を基本に自発的に防災活動を行う「自主防災組織」の組織力の向上と地域防災力の向上を図るため、組織が行う地域防災活動や備蓄品、資機材の購入に係る経費の一部を助成します。

また、防災士の資格取得に必要な経費を助成します。



[62] 消防団施設の整備

[消防本部（総務予防課）]

3,981万円

消防団施設（ポンプ蔵置所・詰所）の計画的な更新を行い、災害対応力と地域防災力の強化を図ります。令和5年度は、川内支所消防団詰所の改築工事と令和6年度に改築を計画している牛淵消防団詰所の設計、建設用地の造成工事を行います。



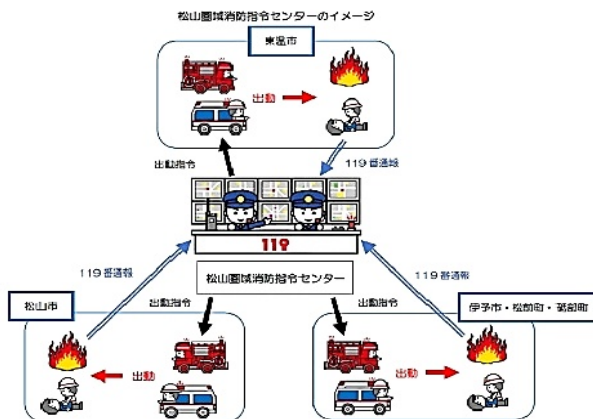
[63] 松山圏域消防指令センターの整備

[消防本部（警防課）]

2億813万円

松山圏域3市2町（松山市・伊予市・東温市・松前町・砥部町）で、119番の受信から出動指令、無線交信などの消防指令業務を共同で運用するため、松山圏域消防指令センターを松山市に整備します。

◇令和6年4月1日開始予定



6 防犯・消費生活

・交通安全対策の充実

[65] 地区防犯灯設置への助成

[危機管理課]

407万円

防犯対策として防犯灯の新規設置または蛍光灯からLEDへの更新等を行う地区に対し、その費用の一部を助成します。



[66] 運転免許自主返納サポート

[危機管理課]

99万円

高齢者の交通事故の減少を図ることを目的に運転に不安を持つ高齢者の運転免許証の自主返納を促すため、65歳以上の運転免許返納者に対して、乗車券等を交付します。



[67] 交通安全施設の整備

[建設課]

1,326万円

カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備を進め、市民が安全・安心に暮らせる生活環境の整備を行います。



Ⅲ 創造性と活力に満ちた 元気産業のまち

1 農林業の振興

[68] 人・農地プラン支援 総合戦略
〔農林振興課〕 2,571万円

地域での話し合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画（旧人・農地プラン）」を作成します。

また、経営の不安定な就農直後の新規就農者に対して、経営を確立するための資金を交付することで、地域農業の体質強化を図ります。

[69] 有害鳥獣捕獲事業
〔農林振興課〕 2,249万円

農作物等に被害をもたらす猿・猪・鹿・ハクビシン・タヌキ・キツネ・カラス・カワウなどの有害鳥獣から耕作地、山林等を守るため、侵入を防止する柵等の設置費用や有害鳥獣の捕獲に対して助成を行います。

また、有害鳥獣の捕獲に必要となる狩猟免許の新規取得者に対し、取得費用の一部を支援します。

[70] 中山間地域等直接支払事業
〔農林振興課〕 9,564万円

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地を維持・管理していくための取り決めに基づいて農業生産活動等を行う集落に対し、国・県と共同で支援します。

[71] 土地改良事業への助成（市単独）
〔農林振興課〕 1,800万円

各土地改良区（自治区）が行う農道改良や農道舗装、水路改修などの土地改良事業に対して助成します。



[72] 多面的機能支払交付金事業
〔農林振興課〕 6,383万円

地域住民等が一体となって、農地・農業用水等の資源の保全管理や、水路・農道等の補修・更新などを行う活動を国・県と共同で支援します。

[73] 自伐型林業推進事業 総合戦略
〔農林振興課〕 100万円

森林の経営や施業を自らが行う低投資、低コストの自伐型林業推進のため、講演会及び講習会を行います。



[74] 林道の改良
〔農林振興課〕 3,155万円

市が管理している林道上林河之内線の道路改良工事を行い、車等の通行の安全確保や林業作業の効率化を確保します。また、5年ごとに行っている橋梁及びトンネルの点検診断を実施します。



2 商工業の振興

[75] 中小零細企業の取組みへの助成 総合戦略
〔地域活力創出課〕 600万円

中小零細企業の発展を目指して、商品開発や販路拡大、人材育成、事業承継など、中小零細企業が取り組む10区分の事業に対して補助金を交付し支援します。

- ◇補助率 1/2以内
- ◇限度額 補助メニュー毎に上限額を設定

[76] 中小零細企業販路拡大に向けたマッチング 総合戦略
〔地域活力創出課〕 15万円

百貨店、スーパー、大手流通等のバイヤーが、買い手企業としてブースを構え、中予地域3市3町の事業所が自社製品等を売り込める逆商談会を開催します。



[77] SAKURA select創出事業 総合戦略
〔地域活力創出課〕 495万円

“東温らしさ”をコンセプトとした商品やサービスなどを「SAKURA select」として、東温市さくらの湯観光物産センターを拠点に、商品開発や情報発信、販路開拓を行います。

**[78] 愛媛大学等と連携した
とうおん健康医療創生事業** 総合戦略
〔地域活力創出課〕 162万円

愛媛大学医学部を中心とした愛媛大学と市内中小零細企業が連携して「ものづくり産業の創生」と「ヘルスケア産業の創生」を目指します。

[79] 愛媛大学地域協働センター事業 総合戦略
 [地域活力創出課] **200万円**

中小零細企業の発展や地域経済の活性化に向けて、愛媛大学地域協働センター中予東温を拠点に実施する連携事業（研究）に対して補助を行います。

- ◇補助率
10/10以内（上限50万円）
- ◇対象者
愛媛大学の教員等

3 観光・物産の振興

[80] 観光物産協会への助成 総合戦略
 [地域活力創出課] **1,195万円**

市の観光の活性化やPRを推進するため、市観光物産協会が実施している観光資源の調査・整備や観光地の美化活動、観光パンフレットの作成、市内産品の紹介・周知・販売等の事業に対して助成します。

[81] ふるさと交流館さくらの湯運営管理
 [地域活力創出課] **6,932万円**

ふるさと交流館「さくらの湯」の維持管理経費です。
 令和5年度は、源泉ポンプ、濾過器の修繕やサウナ室内装修繕工事、濾過器制御盤更新工事などを行います。

- ◇指定管理者：株式会社創裕

[82] さくらの湯観光物産センター運営管理
 [地域活力創出課] **861万円**

さくらの湯観光物産センターの維持管理経費です。

- ◇指定管理者
(一社) 東温市観光物産協会



[83] とうおんツーリズムの推進 総合戦略
 [地域活力創出課] **107万円**

市内の観光資源を活用し、観光客の誘客を図るため、貸切バスを利用して市内の観光施設等の観覧を目的とした団体旅行を主催する旅行者者に対して助成金を交付します。

- ◇日帰りツアー
貸切バス1台当たり 20,000円
- ◇宿泊ツアー
貸切バス1台当たり 40,000円

[84] 家族で楽しむほっちょ市の開催 総合戦略
 [地域活力創出課] **328万円**

コロナ禍においても、市内事業者や県内外の交流市町と連携した特色ある観光・物産展である「家族で楽しむほっちょ市」を年間を通じて開催します。

- ◇開催場所
・さくらの湯観光物産センター
・ふるさと交流館さくらの湯
- ◇開催月（予定）
令和5年4月、7月、11月、令和6年1月



[85] とうおん魅力発信事業
 [地域活力創出課] **367万円**

市イメージキャラクター「いのとん」を中心として、積極的な観光PR等を展開することにより、広く市の魅力発信を行います。



4 雇用・勤労者福祉の充実

[86] 雇用創出奨励金の支給 総合戦略
 [地域活力創出課] **60万円**

市内に工場等を新たに立地し、市内在住者を新たに正規労働者として12か月を超えて継続雇用している企業に対して補助を行います。

- ◇補助金：30万円/人（12か月分）

[87] 雇用促進に向けた支援
 [地域活力創出課] **16万円**

中小零細企業における雇用の促進を目指して、県内の大学や専門学校、高等学校などで、中小零細企業が自社のPRや交流が図れるシンポジウムや交流会等を開催します。

- ◇開催件数：3回

IV 心豊かに学びあう 文化創造のまち

1 学校教育の充実

[88] 新入学生へのヘルメット無償配布 [学校教育課] 123万円

入学記念品として、中学校新入生に自転車用ヘルメットを贈呈し自転車事故に対する安全対策を図るとともに安心・安全なまちづくりを目指します。

[89] 学校施設大規模改修 [学校教育課] 4億6,253万円

老朽化した学校施設を改修するため、長寿命化等調査や実施設計を行います。
また、長寿命化改修工事や大規模改修工事等を行います。



[90] 国際理解の推進 [学校教育課] 47万円

外国語を使ったゲームや料理等を通して外国人講師と交流し、児童生徒が外国の文化に触れる機会を作ることで、国際理解教育を進めます。

[91] 英語検定受験料助成 [学校教育課] 50万円

新学習指導要領において、外国語によるコミュニケーションが重視されていることから、英語検定を積極的に活用し、中学生の英語力の向上を図ることを目的に検定受験料の補助を行います。

[92] 特色ある学校づくりへの助成 [学校教育課] 128万円

市内小中学校において地域の特性を生かした体験型のふるさと教育を行うことにより、教科書だけでは学べない児童生徒の豊かな感性を育て、社会的な人間性を育みます。

[93] 演劇指導等アウトリーチ [学校教育課] 41万円

坊っちゃん劇場と市内小中学校が交流し、自己表現力の育成や効果的な情操教育を推進します。

[94] 特別支援教育 [学校教育課] 1億2万円

小中学校に生活支援員を配置し、配慮が必要な子どもの相談活動や教育介助など学校生活の支援を行います。

[95] 学校ICTの整備 [学校教育課] 1億1,754万円

GIGAスクール構想により導入した児童生徒1人1台端末の活用を推進するため、ICT支援員の配置や、授業支援システムの導入などをします。

また、情報通信技術（ICT）により校務の情報化を推進し、教職員の校務の効率化、負担軽減を図ります。

[96] 学校給食センターの運営 [学校給食センター] 1億3,745万円

安全・安心な給食を提供するため、施設・設備の改修・修繕などを実施し、センターの適切な管理運営に努めます。

また、地場産給食・食育推進事業では、市内生産者と連携を図り、市産農産物の積極的な活用や、子どもたちの食育活動の推進、市民の方々への理解促進に努めます。



2 青少年の健全育成

[97] 適応指導教室運営事業 [学校教育課] 689万円

適応指導教室「ひだまり」では、学校に行きたくても行くことができない児童生徒に対して基本的な生活習慣の改善や自立心・協調性を育て、社会的に自立できるように教育相談や学習支援等に取り組みます。

[98] 青少年補導事業 [学校教育課] 419万円

健全な青少年を育成するため、補導センターに2名の職員を常時配置し、相談活動を行うとともに補導委員と街頭補導、環境浄化活動等に取り組みます。

[99] 地域ぐるみで育む
えひめっ子未来創造事業

総合戦略

[生涯学習課]

477万円

未来を担う子どもたちの成長を支え、心身ともに健康で豊かな未来に希望を持った人間へと成長できるよう、土曜教育活動、放課後子ども教室、地域学校協働活動などの事業を、学校・家庭・地域とが連携協働し、それぞれの実情に応じて実施していきます。



3 生涯学習社会の推進

[100] 各種講座の開催

[生涯学習課]

25万円

日々変化する時代や社会において必要な知識や技術を学習できるよう「東温カレッジ」「地区婦人学級」「さくら講座」を開設し、年齢にとらわれることなく学習できるよう、その機会を提供します。



[101] 大人と子どものふれあい広場

[生涯学習課]

19万円

保護者と子どもと一緒に参加できる体験活動を通じて、地域の自然・文化を再認識できるきっかけづくりとなる講座を開催します。



4 文化・スポーツの推進

[102] 分館活動事業への助成

[生涯学習課]

541万円

地域における教育力の向上を図るため、市内37分館がそれぞれに取り組む「環境美化活動事業」「異世代・家族間交流活動事業」「人の輪づくり・人材育成活動事業」「地域課題活動事業」「歴史伝承活動事業」「健康づくり活動事業」に対して助成します。



[103] 各種スポーツ大会の開催

[生涯学習課]

228万円

各分館対抗で、バレーボール・ソフトボール、三世代交流スポーツ（クロケータ・グラウンドゴルフ）の大会を開催します。

大会を通じて、地域住民の融和や親睦を図ることが期待できます。

また、参加チームが減少傾向にあるため、参加できる対象者の拡大を検討します。

◇令和5年度日程

7月2日（日）バレーボール大会

9月3日（日）ソフトボール大会

11月23日（木・祝）三世代交流スポーツ大会



[104] 愛媛プロスポーツ応援事業

[生涯学習課]

42万円

愛媛県のプロスポーツ球団である愛媛FC、愛媛マリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングス、FC今治について、東温市を挙げて応援します。

また、プロ選手と触れ合う場を作ることを通じて、スポーツへの興味関心を高められるようにします。

○令和5年11月11日（土）愛媛FC東温市の日



V みんなでつくる 協働・自立のまち

1 人権尊重のまちづくりの推進

[105] 人権対策協議会等への助成

[社会福祉課][生涯学習課]

835万円

人権尊重のまちづくりを進めるため、市人権対策協議会を通じて、差別のない人権社会の構築を図る活動に対して助成します。

また、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を目指し、人権教育の充実と啓発活動の推進に取り組んでいる市人権教育協議会に対して助成します。



2 男女共同参画社会の形成

[106] 男女共同参画社会の推進

[総務課]

総合戦略

17万円

性別にとらわれることなく、個性と能力を發揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて講演会や研修会を開催するなど啓発を図ります。



3 地域コミュニティの育成

[107] コミュニティ施設整備への助成

[総務課]

774万円

地域の発展や地域活動の活性化を図るため、活動の拠点となっている集会所の整備や、地区が管理する公園等の遊具及び放送設備の新設・修繕に要する経費等について助成します。

[108] 地域おこし協力隊の導入

[地域活力創出課]

総合戦略

2,074万円

都市部の住民を、まちづくりの新たな担い手として受け入れる「地域おこし協力隊」を誘致・委嘱します。

地域おこし協力隊は地域ブランドの開発等地域おこしの支援や、「アート・ヴィレッジとうおん構想」の推進活動を行いながら、任期後の地域への定着・定住を目指します。

4 市民と行政との協働の まちづくりの推進

[109] 広報とうおんの発行

[総務課]

1,208万円

市役所からのお知らせなど様々な情報を市民の方に分かりやすく伝えるため、「広報とうおん」を発行（毎月1回）します。



[110] タウンミーティング の開催

総合戦略

[企画政策課]

76万円

市民一人ひとりの声を大切にすまちづくりを推進するため、市内35行政区の地域住民を対象とする「行政区別タウンミーティング」や子ども・若者・女性・高齢者などを対象にした「世代別ミーティング」を開催します。

市長や職員が市民の方々の意見交換を通じて、それぞれの地域や世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。



[111] 多世代交流拠点施設の 運営・管理

総合戦略

[地域活力創出課]

424万円

多世代交流拠点施設「横河原ぷらっとHOME」の利用を促進し、将来的な地域の賑わい再生・交流人口の拡大に繋げていくため、施設の適切な維持管理を行うとともに、市民が主体となって幅広い活動が展開されるよう、効率的な運営を図ります。



**[112]アートヴィレッジ
とうおん創生事業** 総合戦略
[地域活力創出課] **1,617万円**

舞台芸術の創造・発信を通じて交流人口の拡大やアーティスト人材の誘致・育成、観光、経済への波及を目指す「アート・ヴィレッジとうおん構想」を推進します。

- ◇事業内容
- ・東温アートヴィレッジフェスティバル開催事業
 - ・「アート・ヴィレッジとうおん構想」成果検証等業務



**[113]東温アートヴィレッジ
センター運営管理** 総合戦略
[地域活力創出課] **500万円**

「アート・ヴィレッジとうおん構想」の核となる拠点施設「東温アートヴィレッジセンター」の運営を行い、文化芸術を通じた交流人口の拡大、関連産業の創出及び人材の育成を図ります。

- ◇指定管理者
共同事業体「アートヴィレッジとうおん」



5 自立した自治体経営の推進

[114]ふるさと納税の推進
[総務課] **491万円**

東温市にふるさと納税（寄附）していただいた方に対して、市をPRするため、特産品などを送付します。

[115]各種証明のコンビニ交付サービス
[市民課] **761万円**

マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで住民票や戸籍・税証明等を取得することができる「各種証明書のコンビニ交付サービス」を実施しています。
市民の皆様の利便性の向上にむけ、マイナンバーカードの普及促進に努めます。

[116]DX・デジタル化の推進 総合戦略
[企画政策課] **820万円**

「愛媛県デジタル総合戦略」や「東温市デジタル化マスタープラン」に基づいて、DX（デジタルトランスフォーメーション）やデジタル化を推進します。
AI（人工知能）やチャットツールを活用した行政事務の効率化、スマホ教室の開催や相談窓口の設置によるデジタルデバインド対策、愛媛県と県内市町でのシステム共同利用による行政手続のオンライン化に取り組みます。

※デジタルデバインド
インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差



[市民課]

健康でいきいきとした生活を送ることは、みんなの願いです。しかし病気やケガは、突然におそってくることも多いものです。

そのような時、誰でも安心して医療機関で医療が受けられるよう、お互いに助け合う制度が国民健康保険です。

国民健康保険の財源には、県からの補助金や、加入者に納めていただく国民健康保険税が充てられています。

平成30年度から、県と市町が一体となって国保を運営しており、事務の効率化や標準化等の推進と、制度の安定化を目指します。

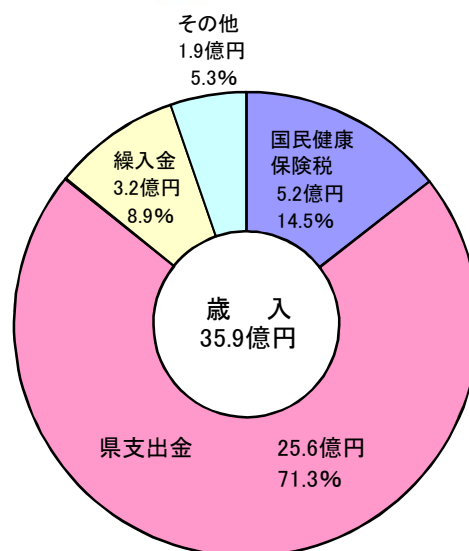


〈主な財源〉

◇国民健康保険税	5億1,610万円
◇県支出金	25億6,161万円
◇一般会計繰入金	3億2,424万円

〈主な支出の内容〉

◇医療費の保険者負担	21億7,388万円
病院で診療を受けたとき、医療費の約7割を負担します。 (医療費の自己負担分を除いた額を負担)	
◇高額療養費を支給	3億2,506万円
医療費の自己負担額が一定額を超えたとき、その超えた額を支給します。	
◇出産育児一時金を支給	1,151万円
子どもが生まれたときは、出産育児一時金として50万円を支給します。	
◇葬祭費を支給	192万円
加入者が亡くなったときは、葬祭を行った人に3万円を支給します。	
◇国保事業納付金	9億1,800万円
国民健康保険事業を運営するために、愛媛県内の市町が県へ納付金を支払います。	
◇保健事業の実施	4,426万円
生活習慣病を予防するための特定健診・特定保健指導や、その他病気を予防する事業を行います。	



〈東温市国民健康保険税〉

区 分		令和5年度
医療費分	①所得割	8.5%
	②均等割 1人 (年間)	24,000円
	③平等割 1世帯 (年間)	17,200円
	課税限度額 1世帯 (年間)	65万円
後期高齢者 支援金等分	①所得割	3.0%
	②均等割 1人 (年間)	8,500円
	③平等割 1世帯 (年間)	6,000円
	課税限度額 1世帯 (年間)	22万円
介護 納付金分 ※40～64歳	①所得割	2.8%
	②均等割 1人 (年間)	8,700円
	③平等割 1世帯 (年間)	4,500円
	課税限度額 1世帯 (年間)	17万円

後期高齢者医療【特別会計】

4億9,200万円

〔市民課〕

75歳以上（一定の障がいがあると認められたときは65歳以上）の方の医療制度です。

高齢者と現役世代の負担を明確にし、社会全体で高齢者の医療費を支え合うために創設された制度であり、「愛媛県後期高齢者医療広域連合」が保険者となって運営しています。

市では、各種申請書・届出書の受付や保険証の送付、広域連合が決定した保険料の徴収や納付相談などを行っています。

〈主な支出の内容〉

◇後期高齢者医療 広域連合納付金	4億8,107万円
---------------------	-----------

〈後期高齢者医療保険料〉(令和5年度一人当たり年額)

保険料 (10円未満切捨) 限度額 66万円	=	均等割額 49,140円	+	所得割額 [基礎控除後の総所得金額] ×所得割率 9.09%
------------------------------	---	-----------------	---	--------------------------------------

〈均等割額の軽減〉

対象者の所得要件 (世帯主及び世帯の被保険者全員の軽減判定所得の合計額)	軽減割合
43万円+10万円×(給与・年金所得者の数-1) 以下	7割
43万円+29万円×(世帯の被保険者数) +10万円×(給与・年金所得者の数-1) 以下	5割
43万円+53.5万円×(世帯の被保険者数) +10万円×(給与・年金所得者の数-1) 以下	2割

介護保険【特別会計】

42億8,260万円

〔長寿介護課〕

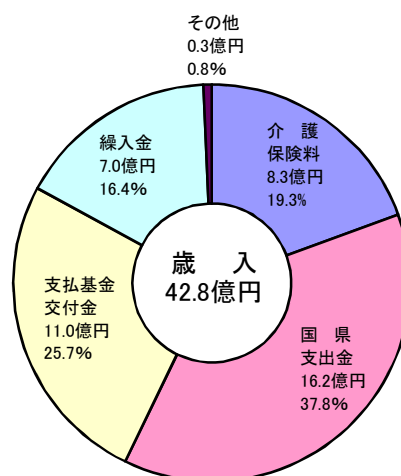
介護保険は、介護が必要となった場合に、できる限り自立した日常生活が送れるよう、必要な介護サービスを総合的・一体的に提供する仕組みで、市が運営し、40歳以上の方が加入して公平に制度を支えています。

介護保険の財源は、65歳以上の方にご負担いただく保険料、国県支出金、支払基金交付金（40～64歳の方にご負担いただく保険料）などが充てられています。

また、重症化予防を目的に、地域包括支援センター等に委託し、介護予防事業を行っています。

〈主な財源〉

◇介護保険料	8億2,827万円
◇国県支出金	16億1,872万円
◇支払基金交付金	11億9万円
◇一般会計繰入金	7億373万円



〈主な支出の内容〉

◇居宅サービス給付費	16億1,320万円
ホームヘルパーが居宅を訪問し支援を行う訪問サービス、デイサービスセンターに通う通所サービス、短期間施設に泊まって介護を受けるサービスなどがあります。	
◇地域密着型サービス給付費	6億7,937万円
住み慣れた地域で生活を継続できるよう支えるため、グループホームなどで日常生活の介助を受けられるサービスです。	
◇施設サービス給付費	11億9,800万円
介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院）に入所し、それぞれの施設の機能に応じたサービスが受けられます。	
◇福祉用具購入費・住宅改修費	1,685万円
入浴や排泄に用いる福祉用具の購入費用、また、手すりの取り付け等の住宅改修費用の一部を支給します。	
◇地域支援事業費	2億1,153万円
認知機能低下や筋力低下を予防するため、介護予防事業（脳トレーニング、運動指導など）の実施、また、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように配食サービス、相談事業等を行います。	

〈所得段階別介護保険料〉

所得段階	区分	保険料 (年額)
1	世帯全員が住民税非課税 生活保護受給者等 年金収入等80万円以下	26,200円
2	世帯全員が住民税非課税 年金収入等 80万円超120万円以下	43,700円
3	世帯全員が住民税非課税 年金収入等 120万円超	61,100円
4	本人非課税で世帯内に課税者がいる 年金収入等 80万円以下	78,600円
5	本人非課税で世帯内に課税者がいる 年金収入等 80万円超	87,300円
6	本人住民税課税 合計所得金額 120万円未満	104,800円
7	本人住民税課税 合計所得金額 120万円以上210万円未満	113,500円
8	本人住民税課税 合計所得金額 210万円以上320万円未満	131,000円
9	本人住民税課税 合計所得金額 320万円以上	148,400円

表中「年金収入等」とは、「合計所得金額（年金収入に係る所得は除く）+課税年金収入額」のことを指します。

田窪第2工業団地[特別会計]

3億2,030万円

[都市整備課]

市では、持続可能な地域社会づくりを目標に、東温市で働き生活する人の増加や、その波及効果による地域経済の活性化を目的とした工業団地の整備を進めています。

田窪第2工業団地は東温スマートインターチェンジ（建設中）の南側に位置しています。

令和4年度から工事に着手しており、令和5年度は道路工事や造成工事を行います。

〈令和5年度の主な事業〉

◇工事費	A=3.2ha	2億7,620万円	◇補償金	電柱移転	920万円
◇負担金	水道管移設	1,730万円			



【田窪第2工業団地整備箇所及び東温スマートICイメージ】



[都市整備課]

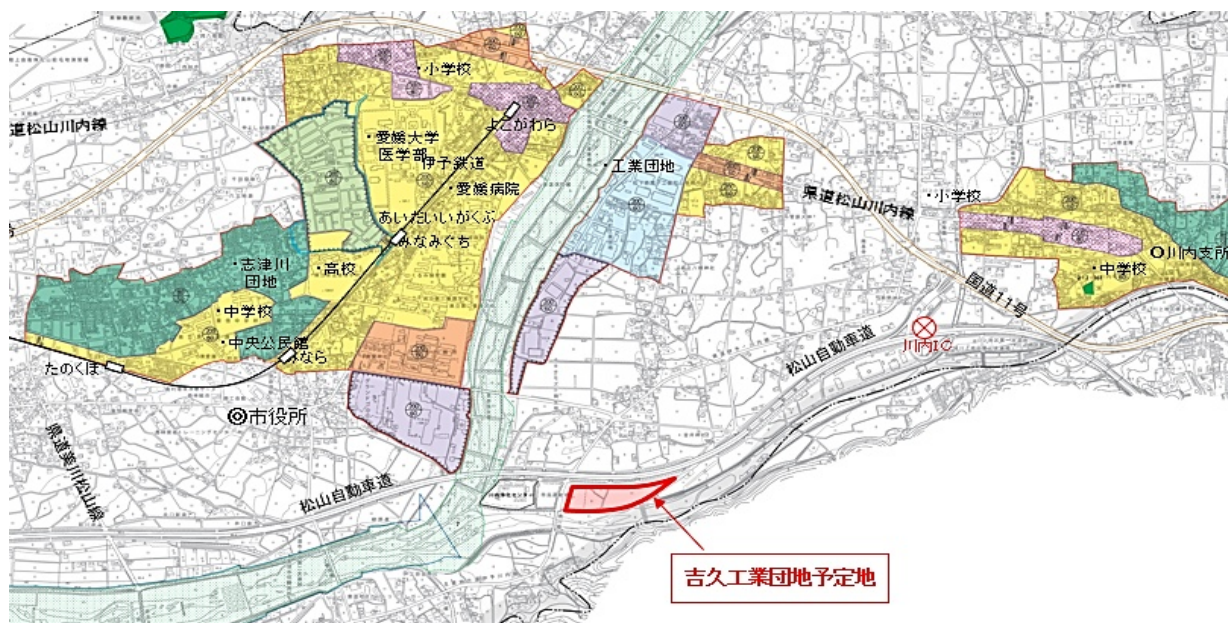
市では、持続可能な地域社会づくりを目標に、東温市で働き生活する人の増加や、その波及効果による地域経済の活性化を目的とした工業団地の整備を進めています。

吉久工業団地は、川内運動場の東側で、松山自動車道と表川に挟まれた場所に位置しています。

令和5年度は、工業団地の用地取得や工事の着手を予定しています。

〈令和5年度の主な事業〉

◇用地取得費	A=4.3ha	2億7,220万円	◇負担金	水道施設設計	1,630万円
◇工事費	A=4.3ha	2億4,650万円			



【吉久工業団地整備イメージ】

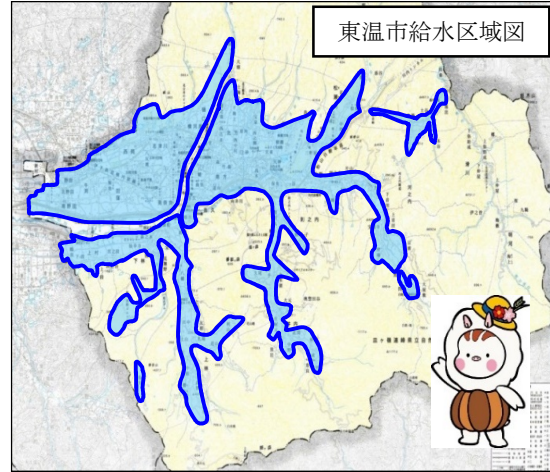


[上下水道課]

“水道”は、私たちの生活に欠かせないライフラインです。
市では、各家庭に安全な水を安定供給するため、水道施設の耐震化と更新や維持管理に取り組んでいます。

〈令和5年度の主な事業〉

- ◇水道施設アセットマネジメント事業 1億2,685万円
 - ・設計委託料 (管路耐震化事業) 【市内各所】L=4,113m
 - ・管路耐震化工事 【北方】L=265m
 - ・管路更新工事 【南方】L=550m
 - ・施設更新工事 【南吉井浄水場、上林水源地】
- ◇受託水道施設改良事業 3,730万円
- ◇水質管理事業 1,891万円
- ◇水道施設維持管理事業 2億6,822万円
- ◇企業償還金 (元金・利子) 6億4,937万円

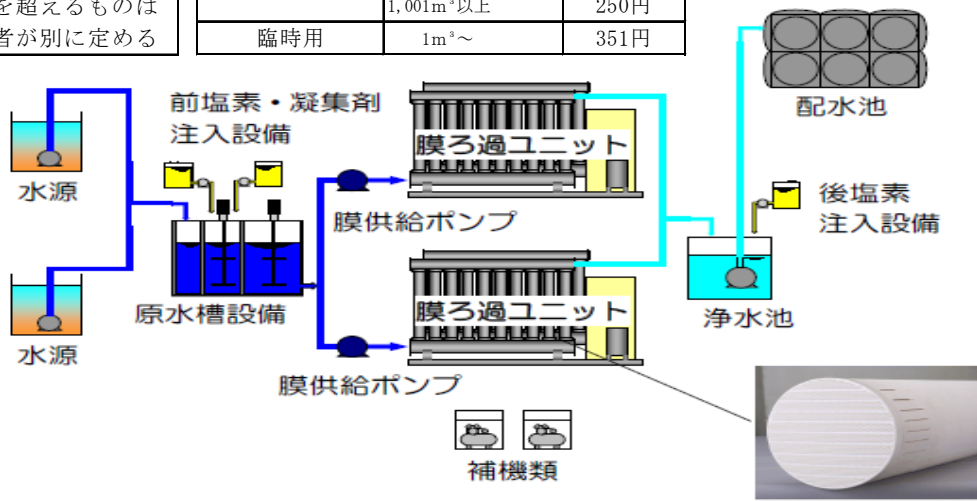


料金表 (税抜) 1か月につき

メーターの口径	基本料金	従量料金		
		用途	口径	使用水量 1m ³ につき
13mm	500円	一般用	13mm ↳ 20mm	1m ³ ～ 10m ³ 73円
20mm	670円			11m ³ ～ 20m ³ 123円
				21m ³ ～ 30m ³ 160円
				31m ³ ～ 40m ³ 210円
25mm	900円			41m ³ ～ 50m ³ 226円
			51m ³ 以上 277円	
30mm	1,190円		25mm 以上	1m ³ ～ 10m ³ 73円
				11m ³ ～ 20m ³ 123円
				21m ³ ～ 30m ³ 160円
				31m ³ ～ 40m ³ 210円
		41m ³ ～ 50m ³ 226円		
40mm	1,650円	官公署用	51m ³ 以上 247円	
			1m ³ ～ 100m ³ 237円	
			101m ³ ～1,000m ³ 250円	
50mm	3,150円	臨時用	1,001m ³ 以上 250円	
			1m ³ ～ 351円	
75mm	4,640円			
75mmを超えるものは管理者が別に定める				

料金早見表 (税込) 2か月 当たり
一般用 13mm

使用水量	料金
0m ³	0円
10m ³	1,900円
20m ³	2,700円
30m ³	4,050円
40m ³	5,410円
50m ³	7,170円
60m ³	8,930円
70m ³	11,240円
80m ³	13,550円
90m ³	16,030円
100m ³	18,520円

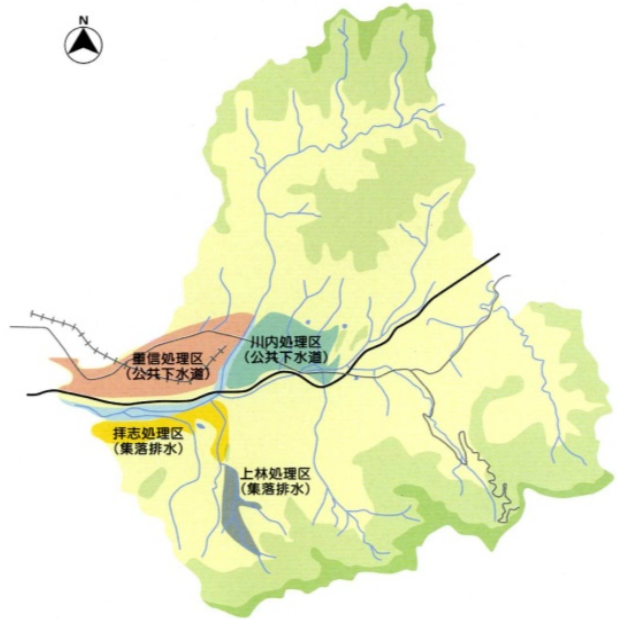


[上下水道課]

市では、「私たちが使って汚した水は、私たちの責任できれいにしよう」との思いから、公共下水道と農業集落排水の建設や維持管理に取り組んでいます。

〈令和5年度の主な事業〉

◇公共下水道整備事業	2億2,910万円
・下水道管渠布設工事 重信処理区 【志津川・横河原・樋口・見奈良】L=948m	
◇集落排水施設維持管理事業	4,719万円
◇下水道施設維持管理事業	2億7,569万円
◇公共下水道ストックマネジメント事業	6,500万円
◇企業債償還金(元金・利子)	6億3,034万円



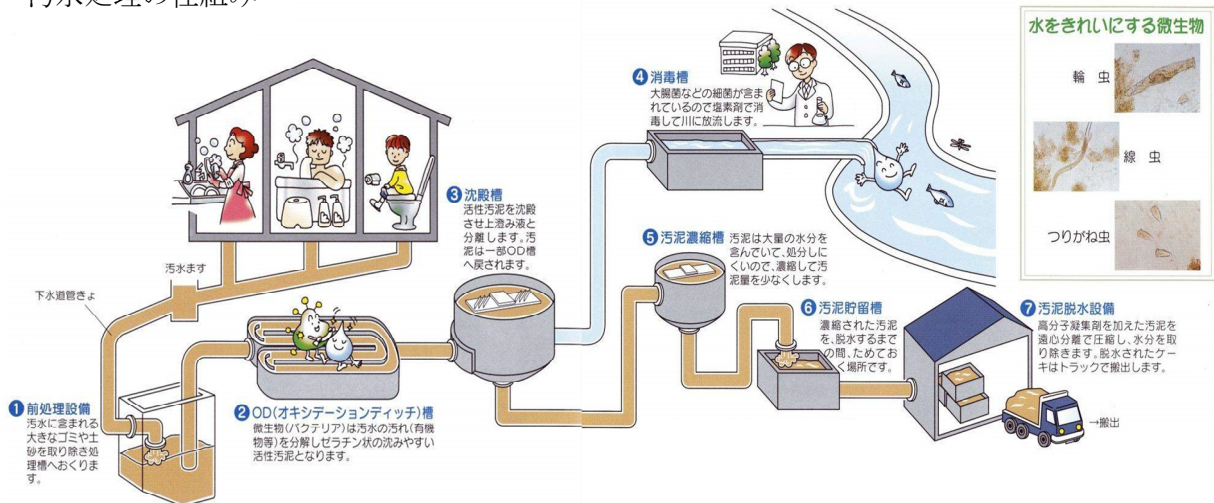
使用料金表(税抜) 1か月につき

基本使用料	従量使用料 (排除汚水量1立方メートルにつき)	
600円	10立方メートルまで	87円
	10立方メートルを超え 20立方メートルまで	172円
	20立方メートルを超え 30立方メートルまで	188円
	30立方メートルを超え 50立方メートルまで	218円
	50立方メートルを超え 100立方メートルまで	235円
	100立方メートルを超えるもの	253円

使用料早見表(税込) 2か月分

汚水量	使用料
10立方メートル	2,270円
20立方メートル	3,230円
30立方メートル	5,120円
40立方メートル	7,010円
50立方メートル	9,080円
60立方メートル	11,150円
70立方メートル	13,550円
80立方メートル	15,950円
90立方メートル	18,340円
100立方メートル	20,740円

汚水処理の仕組み



表紙について

昨年度、東温市で開催されたねんりんピック愛顔のえひめ2023東温市ゲートボール交流大会のリハーサル大会の様子です。

【関連記事: 令和5年度の主な事業P.7 [10]】



EHIME TOON CITY
愛媛県 東温市
財政課

令和5年4月作成